

—すべてのステークホルダーから信頼され支持される企業へ—

ADMIRE COMPANY

新しいクラウドの利活用をお探しの方必見 コスト削減とセキュリティ強化を 両立する方法

ネットワンシステムズ株式会社



ネットワンシステムズ 会社概要

従業員
2,300名

売上
1,611億円

事業拠点
国内17拠点

グループ会社
国内2・海外2



トップベンダーと強固な
リレーションによる
先進技術の利活用推進



1,300名のエンジニアが
蓄積してきたICT基盤の
豊富な構築実績



ICT基盤の安定稼働を
支える24時間365日の
運用保守体制



日々進化する脅威に
対応するセキュリティ
インテリジェンス



本日のアジェンダ

■ 第1部 クラウド利用時のコスト削減方法

- ・ 通信量が増加しボトルネックとなるWANやDC構成を見直すことで実現するコスト最適化方法

■ 第2部 クラウド利用時のセキュリティガバナンス強化

- ・ クラウドサービスのセキュリティリスク対策

クラウド環境とその利用の変化

クラウド環境とその利用の変化

増加するクラウドサービスの利用にともない

- ・ WAN回線帯域不足・増速によるコスト増加
- ・ コネクション・帯域増加に対して設備増強が発生
- ・ 利用状況が分からないブラックボックス化

働き方改革



モバイル

利用状況が分からない
ブラックボックス化

Internet

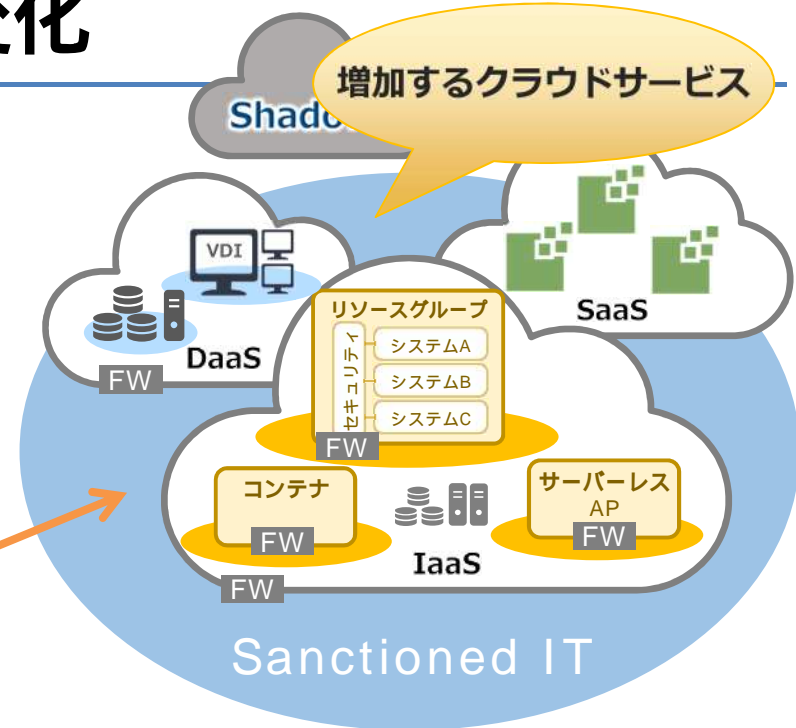
WAN回線帯域不足・回線コスト増

拠点

DC
(プライベートクラウド)

コネクション/帯域増に対して、
設備増強が発生

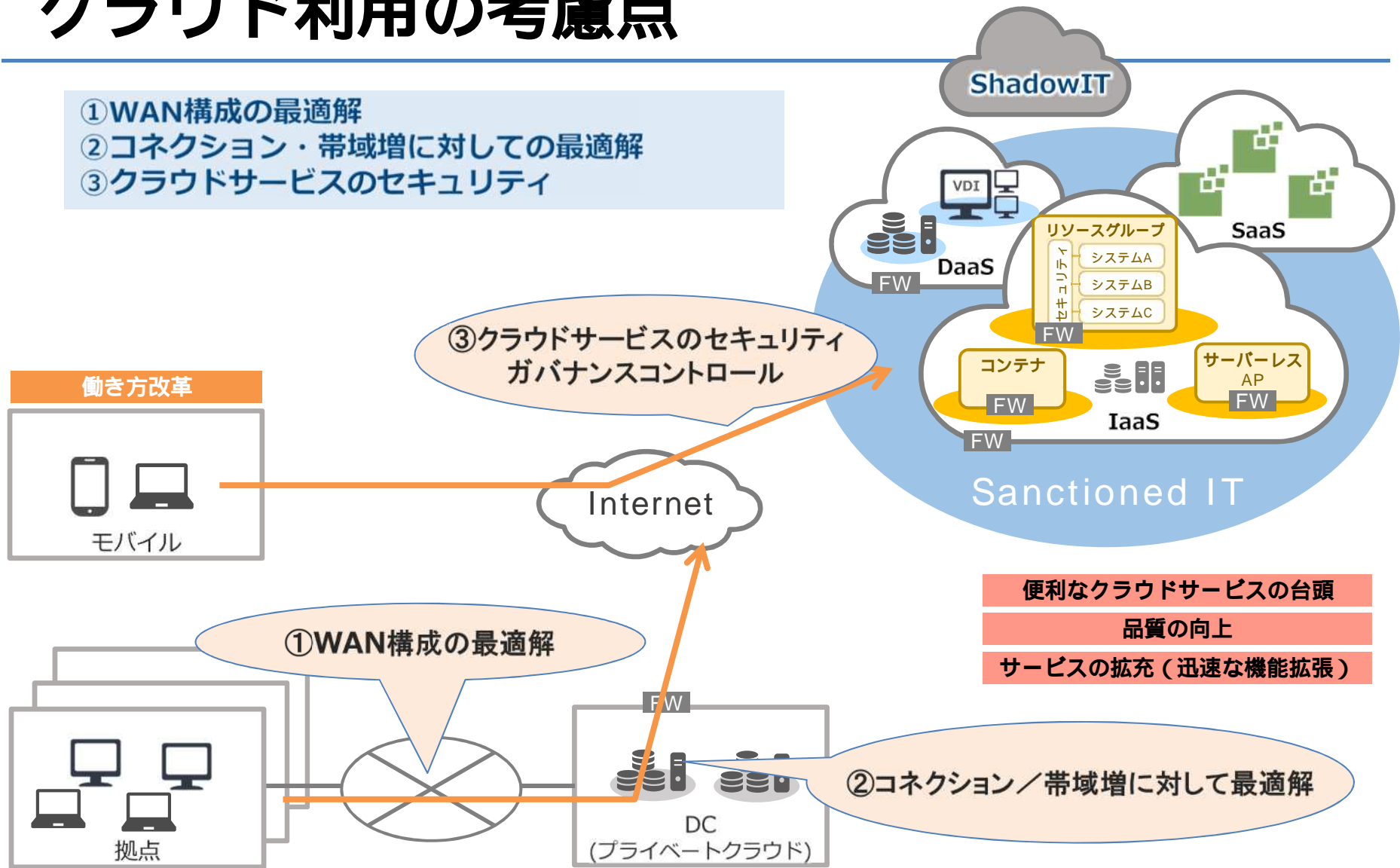
増加するクラウドサービス



- 便利なクラウドサービスの台頭
- 品質の向上
- サービスの拡充 (迅速な機能拡張)

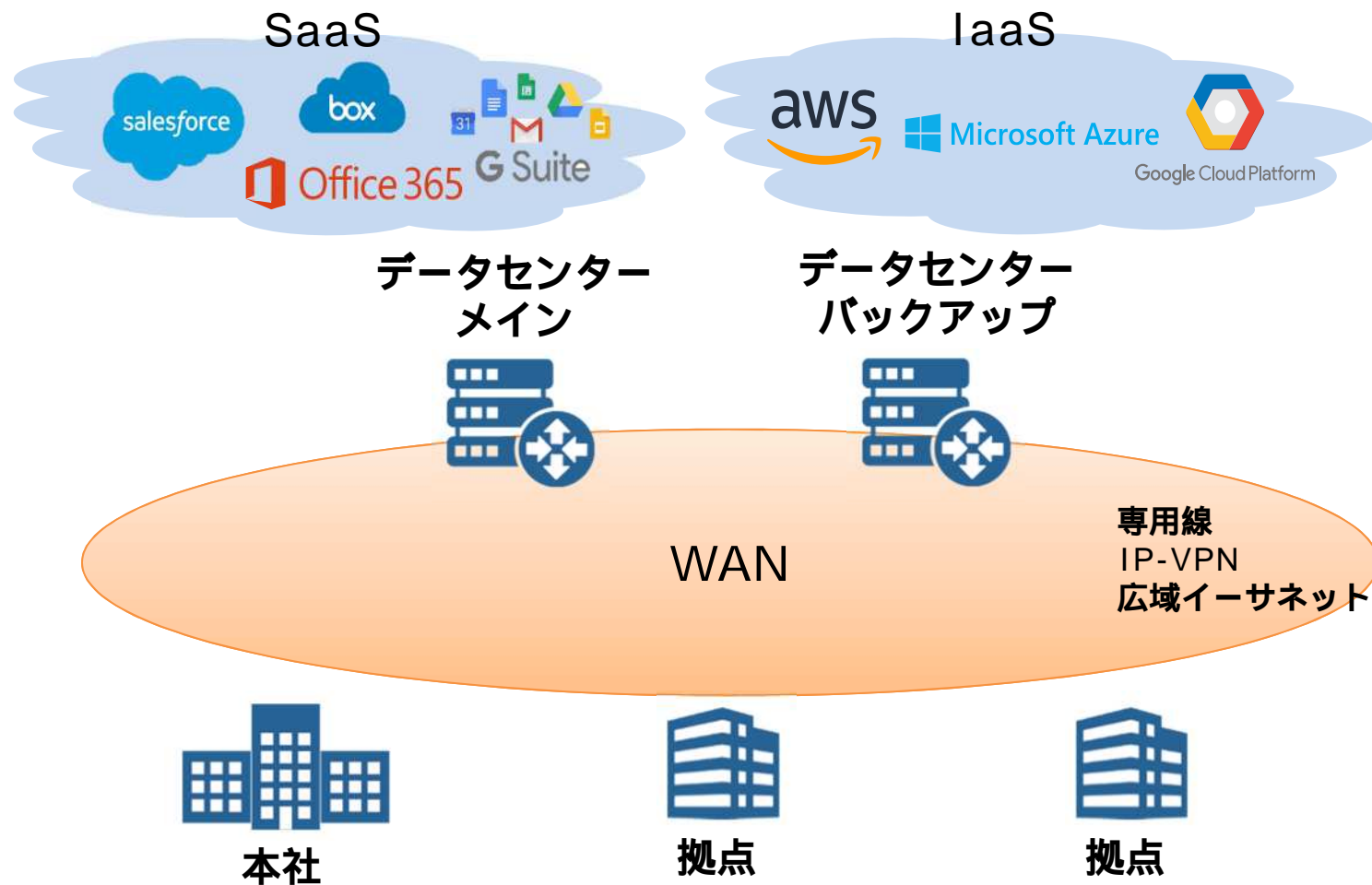
クラウド利用の考慮点

- ① WAN構成の最適解
- ② コネクション・帯域増に対する最適解
- ③ クラウドサービスのセキュリティ



クラウド利用時のコスト削減方法

これまでのクラウド接続



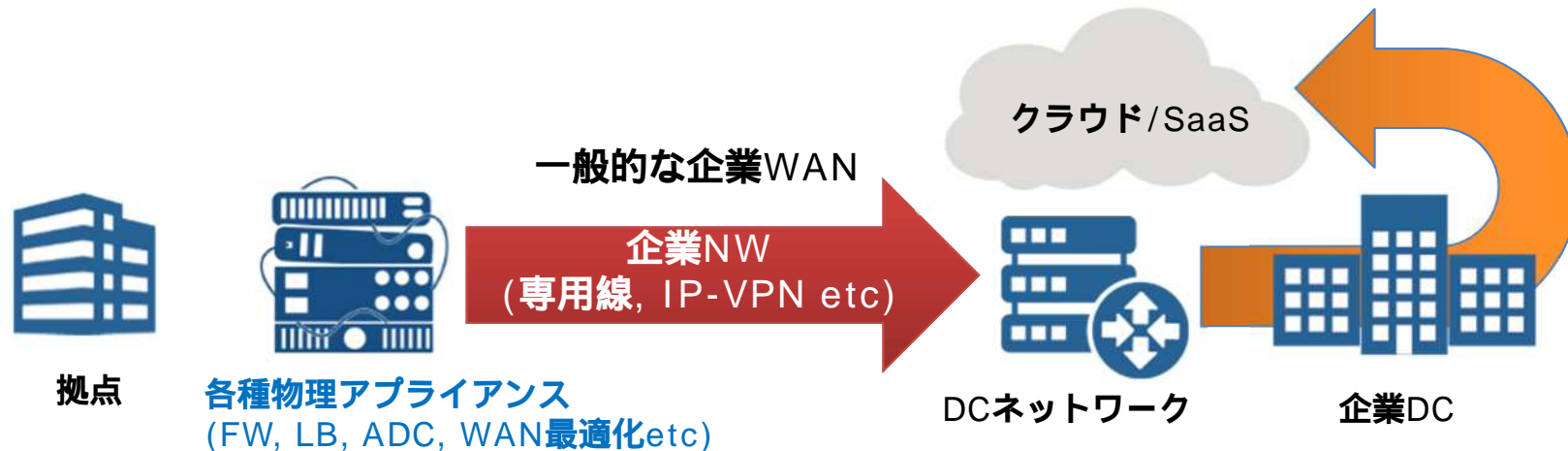
クラウド接続が抱えている多くの問題点

高価で複雑な物理アプライアンス・・・

- 様々なFW, LB, WAN高速化装置 etc
- 高価かつ管理・運用が非常に面倒
- DC毎に同じ投資が必要

固定化され柔軟性に欠けるNW

- 開通までに長い時間を要する
- 全てのWANトラフィックは企業DC経由でヘアピンされるためパフォーマンスが心配 (バックホール)



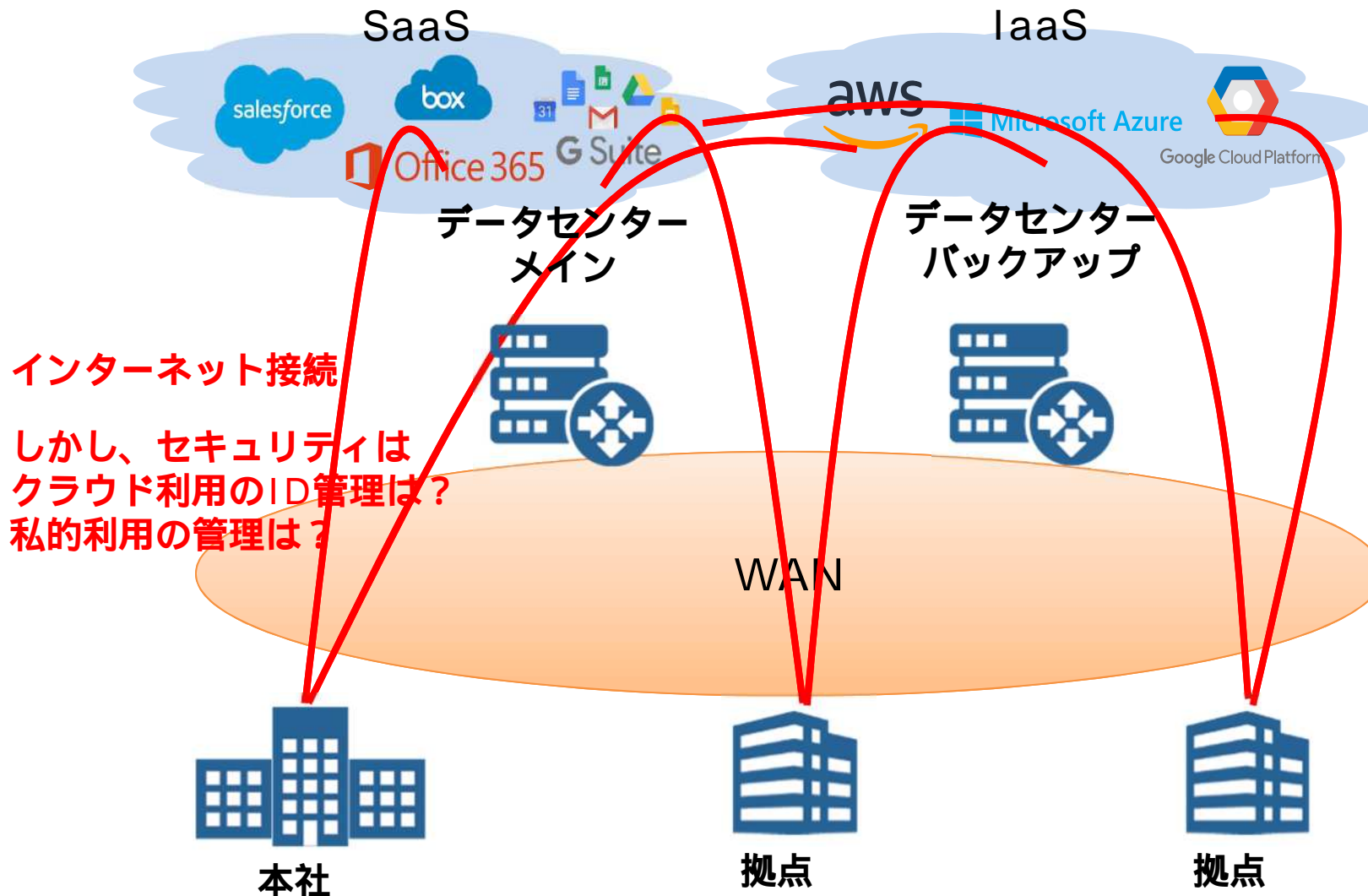
高価な専用線やIP-VPN・・・

- インターネットに比べて非常に高価
- 従量課金ではなく帯域保証での固定課金

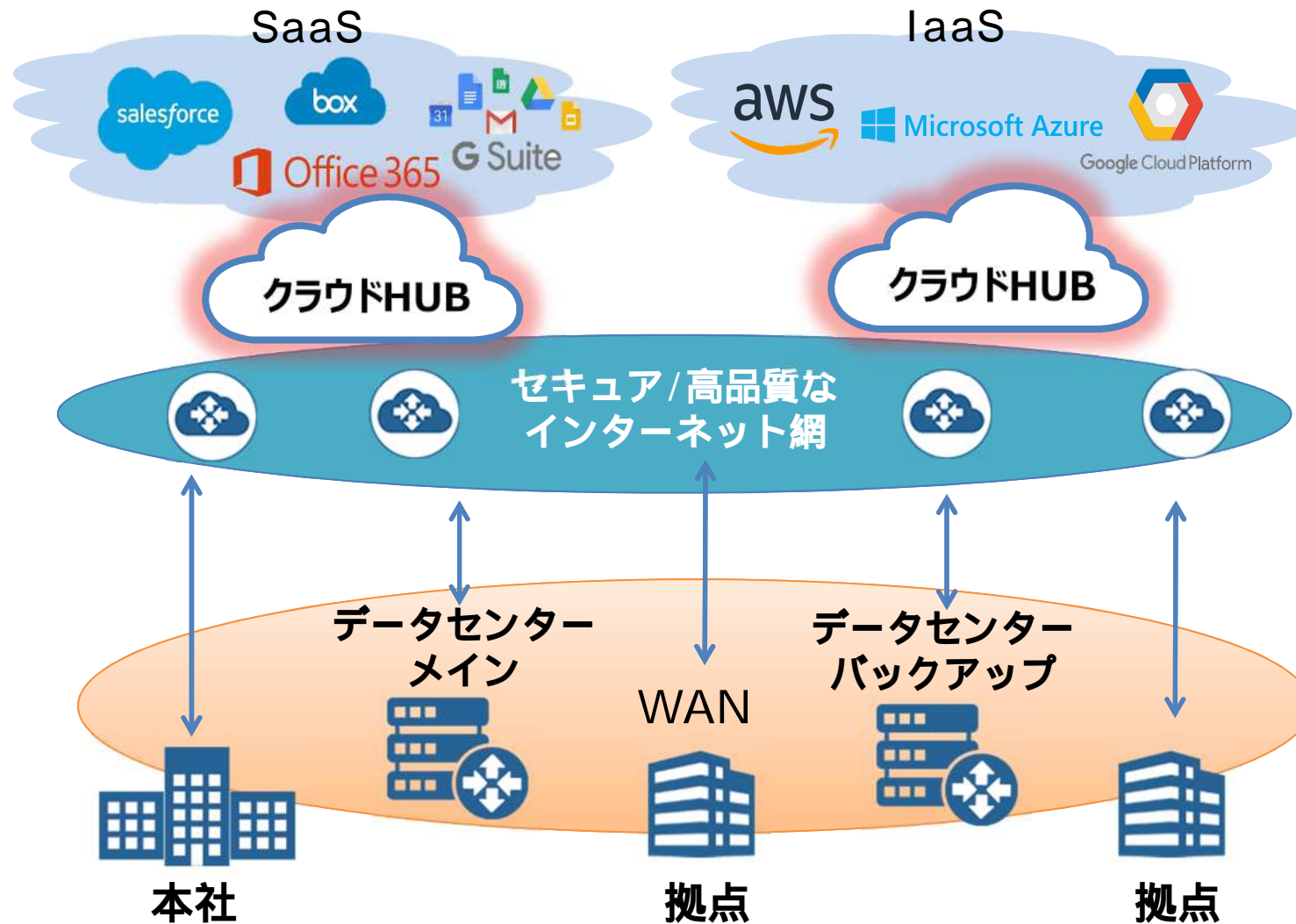
60%の企業が
WANパフォーマンス改善が
クラウド時代において重要な
チャレンジになると回答

Cisco Global Cloud Network Survey, April 2012

クラウド時代の到来



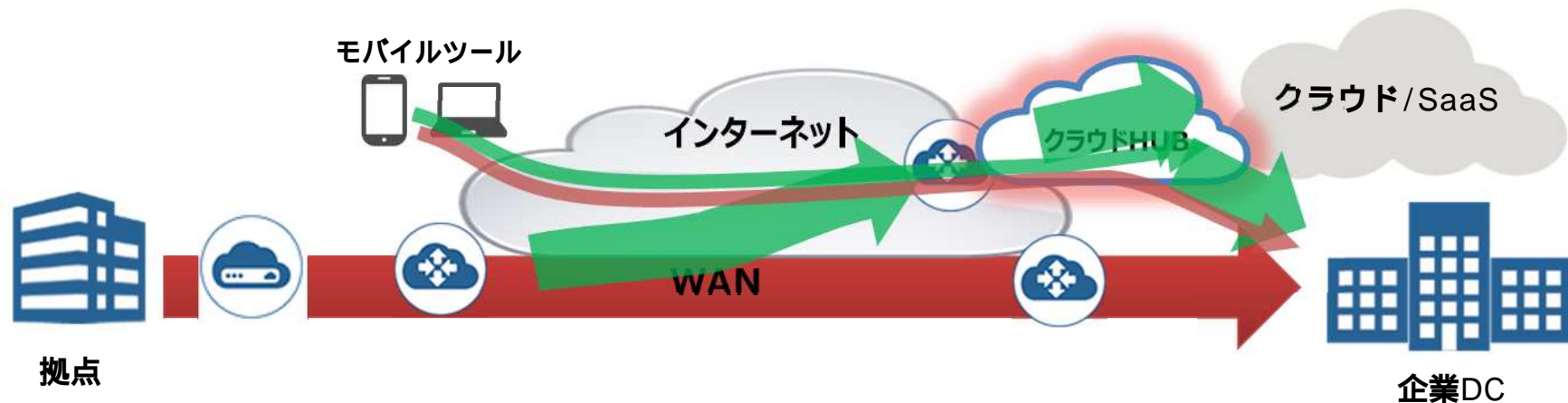
クラウド接続に最適なWAN



クラウド接続に最適なWANソリューション

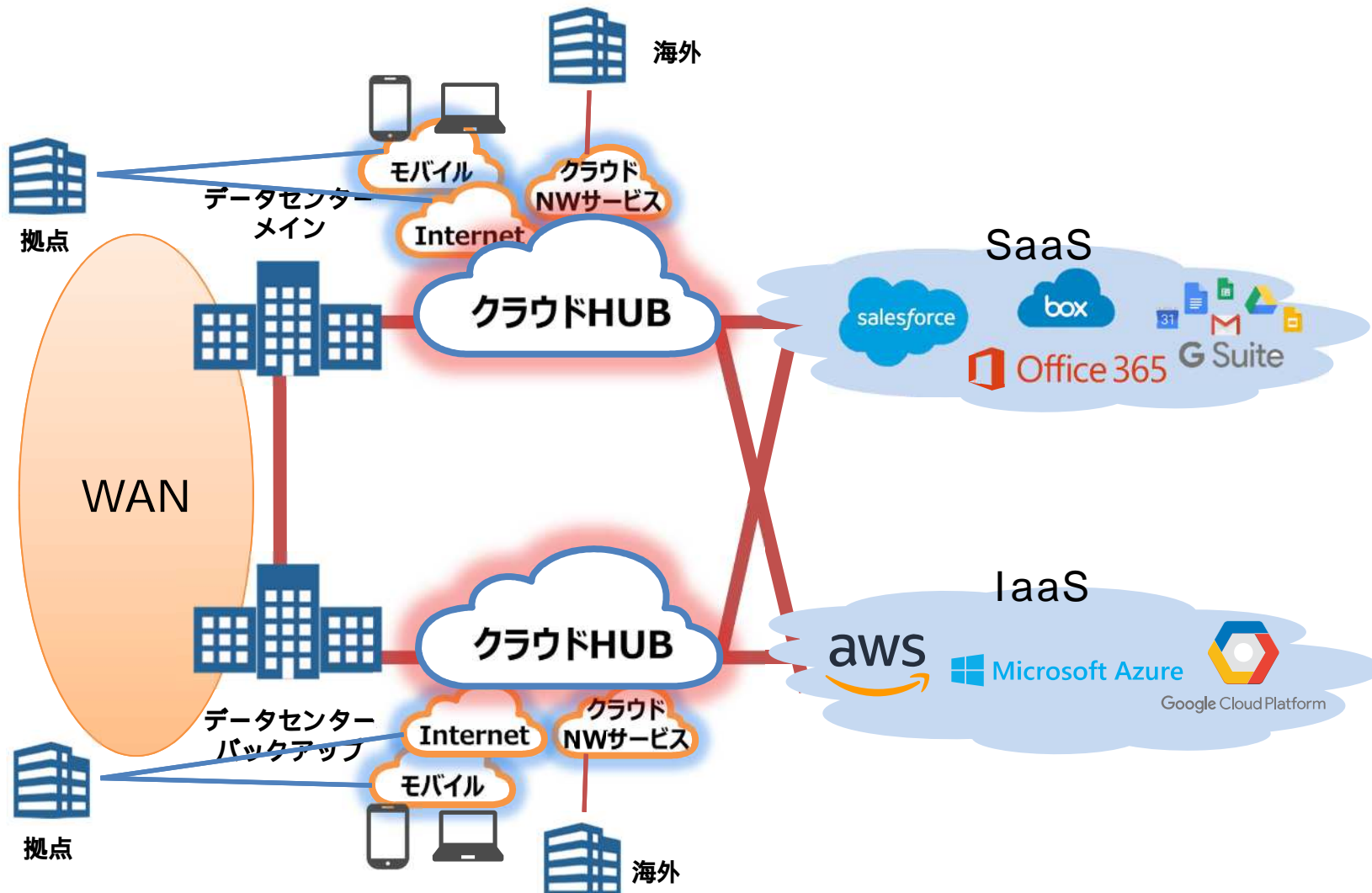
最適なWANソリューションとは？

- アプリケーションや通信先に適した回線の選択
- 拠点やモバイルからインターネットを経由した通信に同じセキュリティポリシーを適用する
- 利用するクラウドサービスの利用状況可視化と異常行動の検知



クラウド接続にクラウドHUBを活用

あらゆる接続をクラウドHUBで統合、セキュリティ機能も提供



WAN回線のコスト削減予想

クラウドHUB

従来の回線サービス

ランニングコスト

従来比 **30%削減** 当社試算

コネクション・帯域増の考慮点

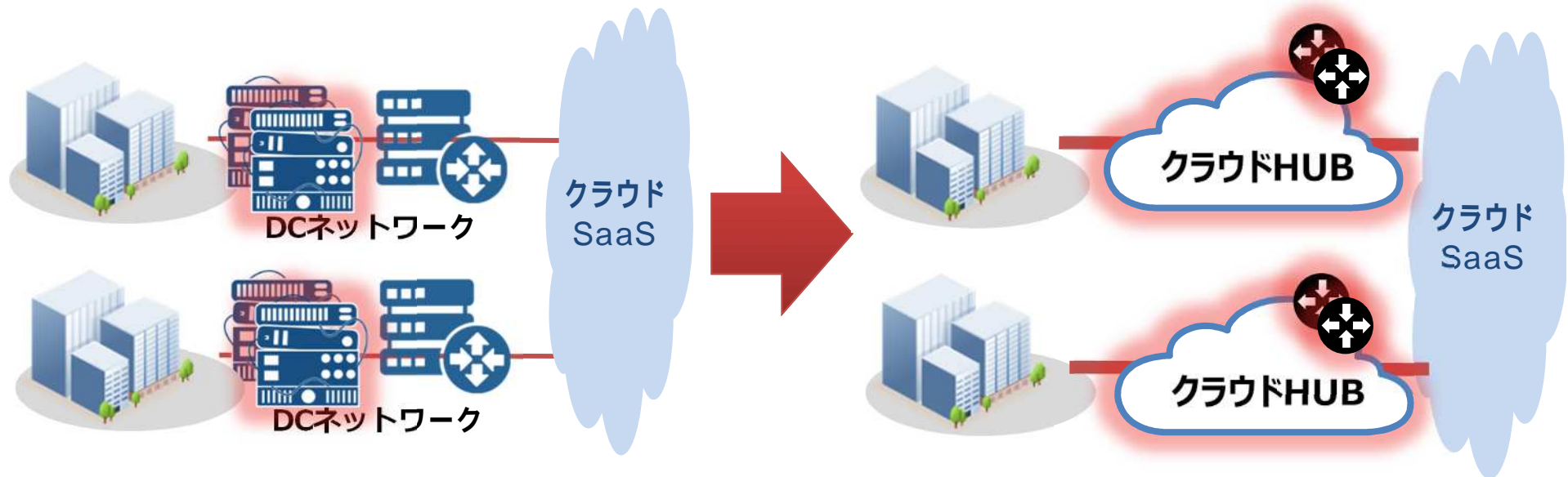
コネクション・帯域増の考慮点

クラウド利用の通信量増加

- 一部の物理機器が増強が必要だが、調達まで時間が掛かる
- 物理機器を導入する際は再検証が必要

利用量に応じて拡張

- コネクション・帯域増加が必要な部分はパブリッククラウドを利用してオートスケールで一時的に増強可能
- 事前検証しているため再検証は必要なし



想定コスト削減予想

クラウドHUB

イニシャルコスト

従来比 40%削減 当社試算

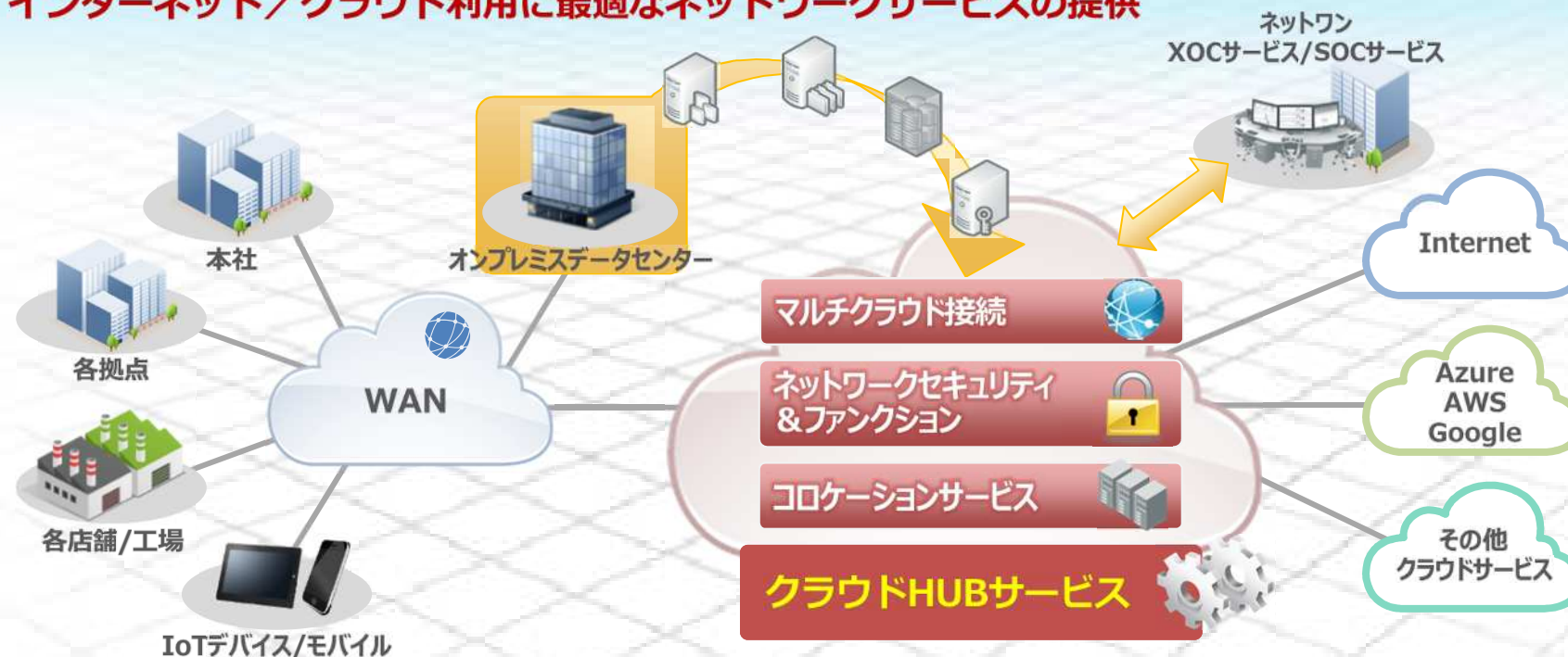
オンプレミス

ランニングコスト

従来比 50%削減 当社試算

クラウドHUBを利用したネットワーク

インターネット/クラウド利用に最適なネットワークサービスの提供



POINT

マルチクラウドへの接続のサービス利用

POINT

運用、セキュリティ管理のアウトソース

POINT

自社資産を維持・管理するコストからの解放

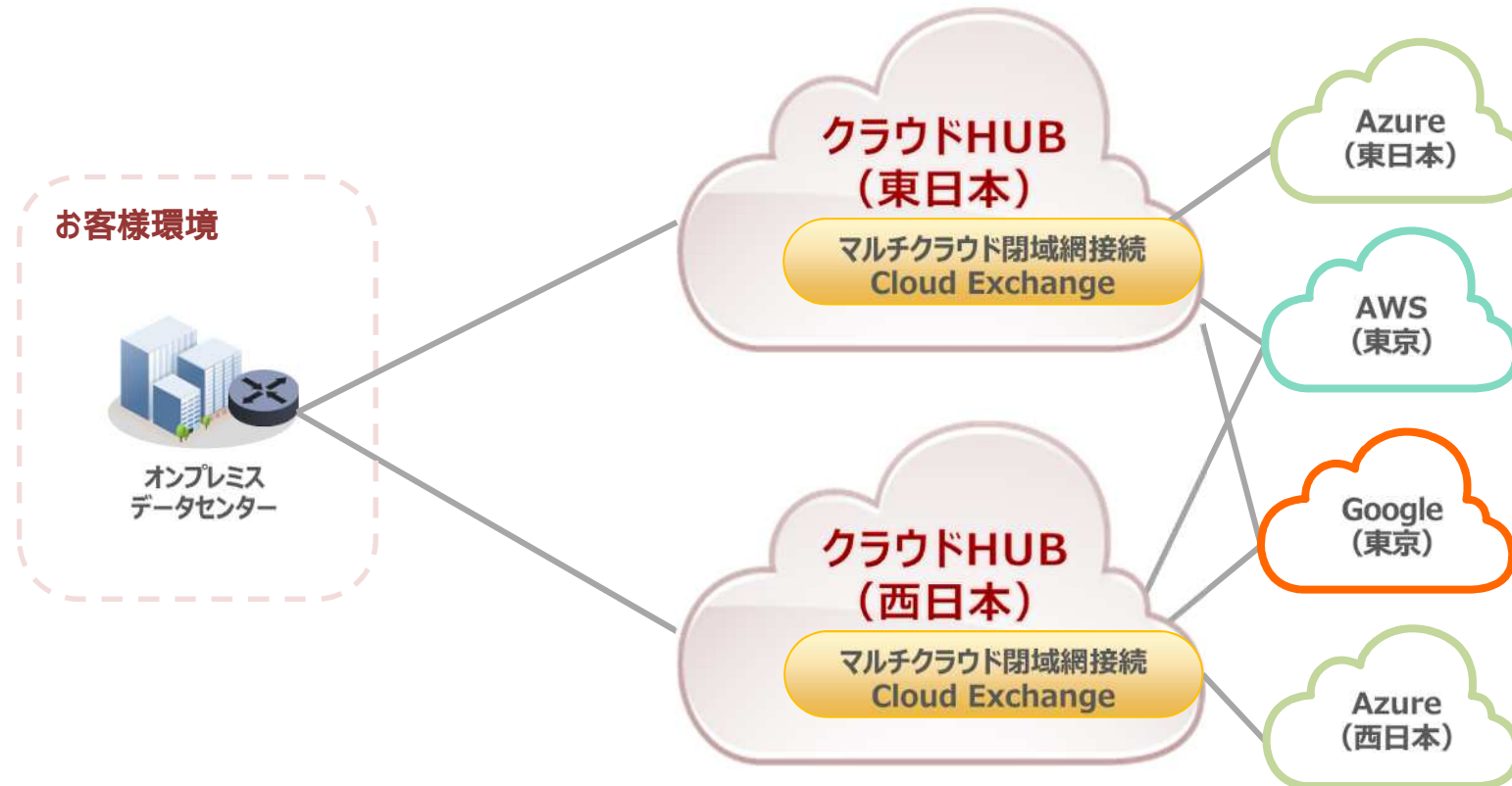
マルチクラウド接続

マルチキャリアに対応し、あらゆる拠点からクラウドリソースへセキュアに接続



マルチサイト(東日本・西日本サイト)

クラウドHUB 東日本・西日本サイトを提供!



第1部のまとめ

クラウド利用時のコストを削減するためには

■ WAN構成を最適化する

WANを利用用途で回線を使い分けすることでコスト最適化、インターネット経由の通信はクラウドHUBを経由することでセキュリティポリシーを一元管理

■ コネクション・帯域増を最適化する

年々増加する通信量を今の構成で対処するのは限界、ボトルネックとなる機器や回線を見直す

—すべてのステークホルダーから信頼され支持される企業へ—

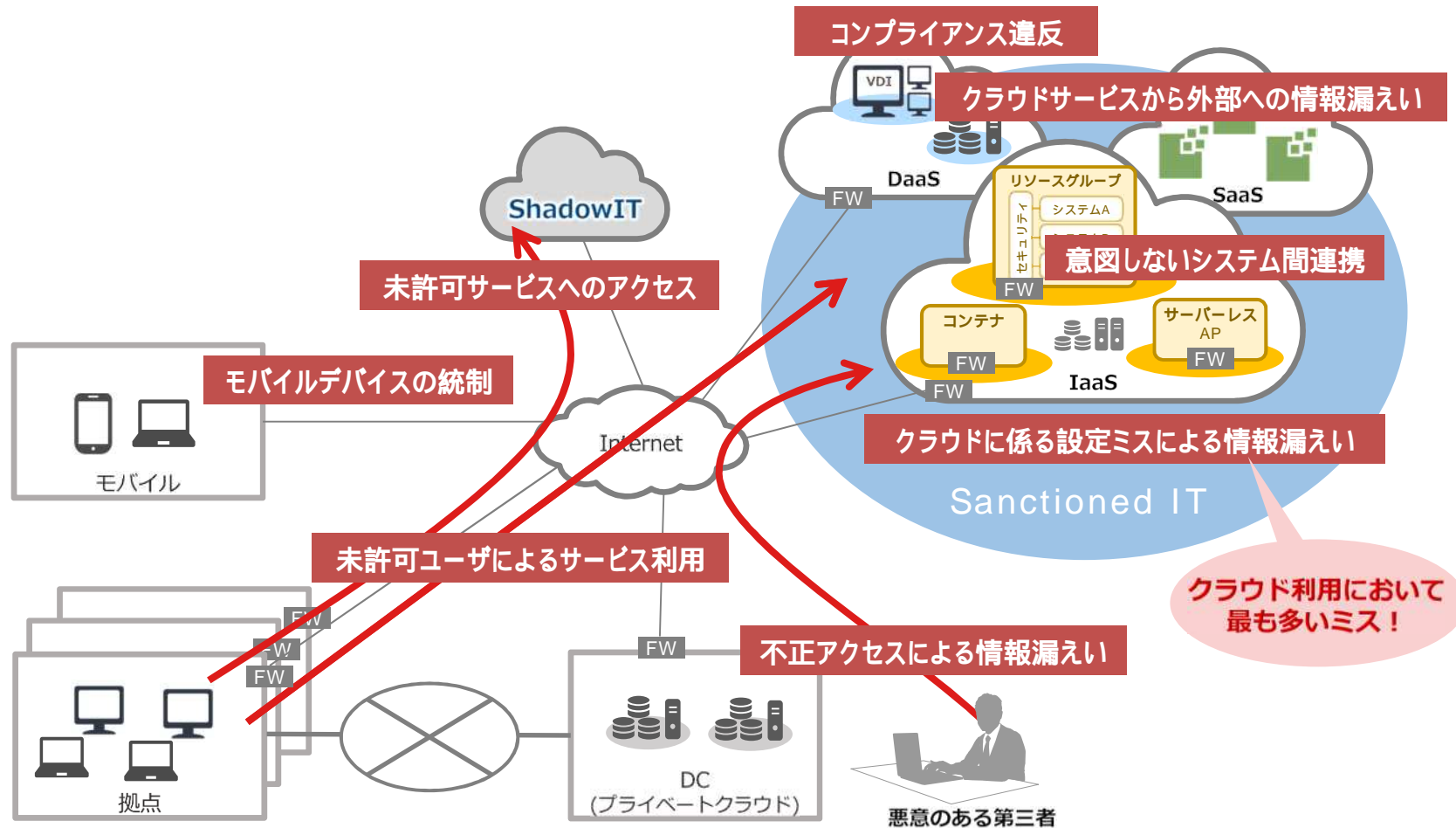
ADMIRED COMPANY

クラウド利用時の セキュリティガバナンス強化



net one

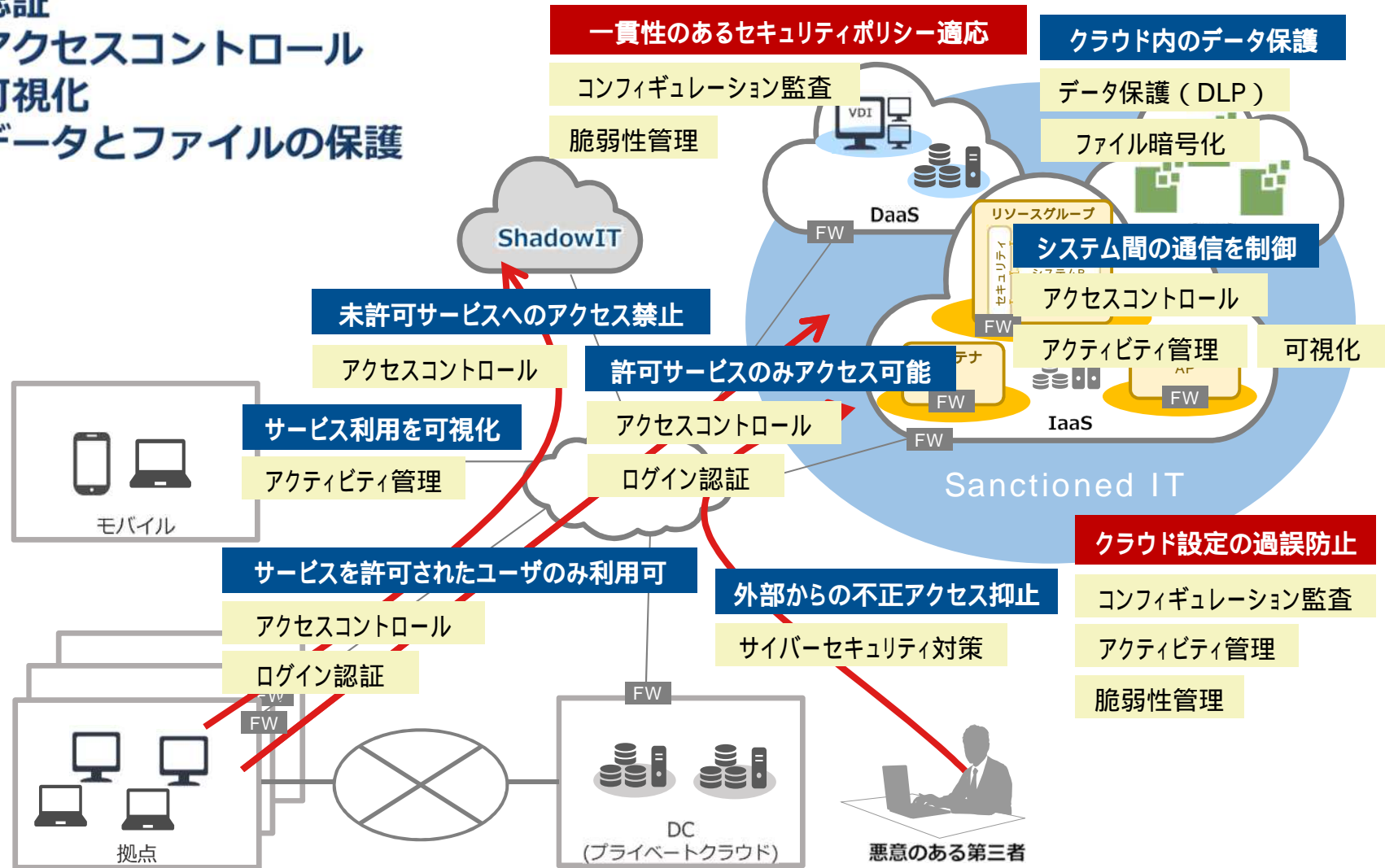
クラウド利用におけるリスク



- クラウドサービスのみではなく、システム全体を考慮したセキュリティが重要

クラウドに求められる機能

- 認証
- アクセスコントロール
- 可視化
- データとファイルの保護



クラウド利用における課題

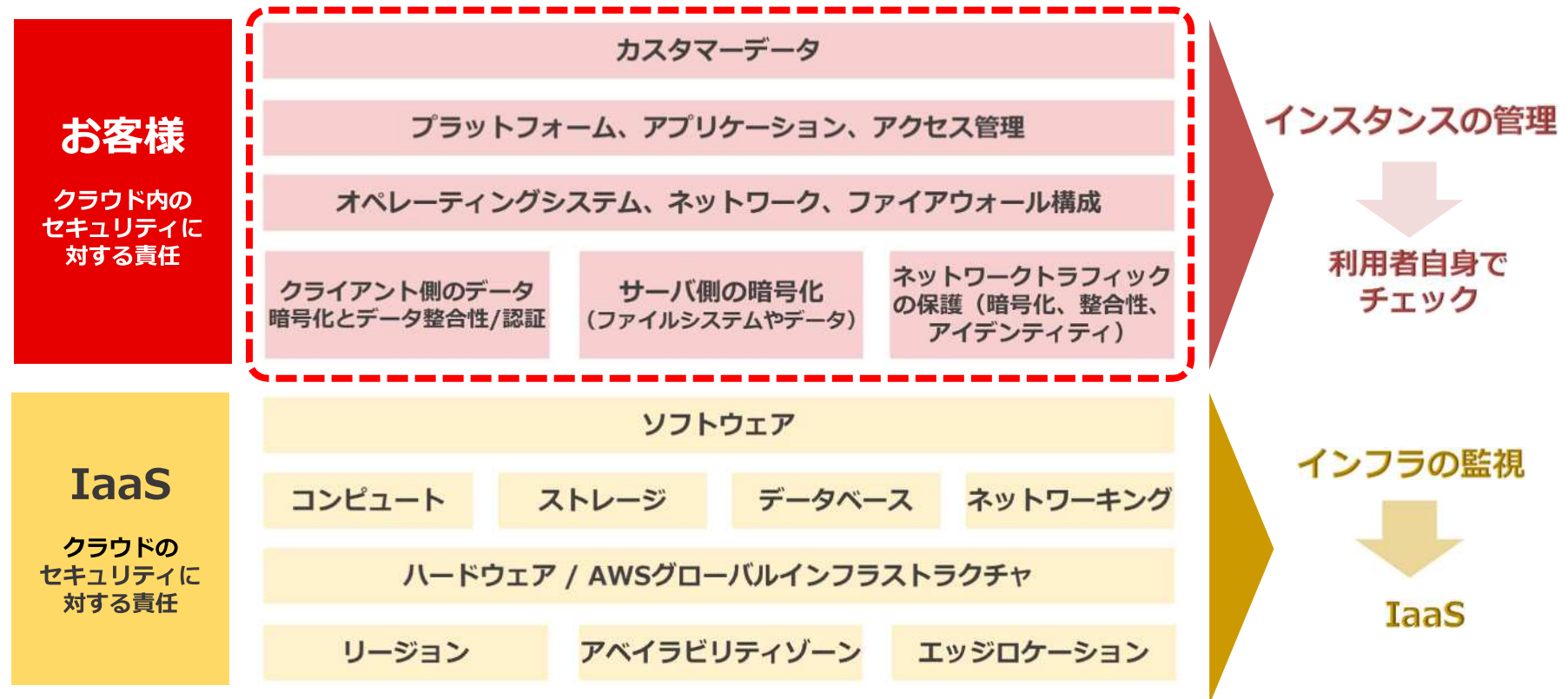
クラウドの機能や利用形態が多様化する中で考慮すべき事とは

- クラウド利用は誰でも容易に設定出来るため、設定変更のミスが生じやすい
- モバイル端末や拠点PCからのクラウドサービス利用通信を制御できない
- パブリッククラウド上のデータが組織の外部に持ち出される可能性がある
- 組織が認知していないクラウドサービスの利用が把握できていない
- クラウドサービスへの不正アクセスやマルウェアの流入の恐れがある

クラウド利用における組織のポリシーを定め
正しく適用されている状態を維持し続けなければならない

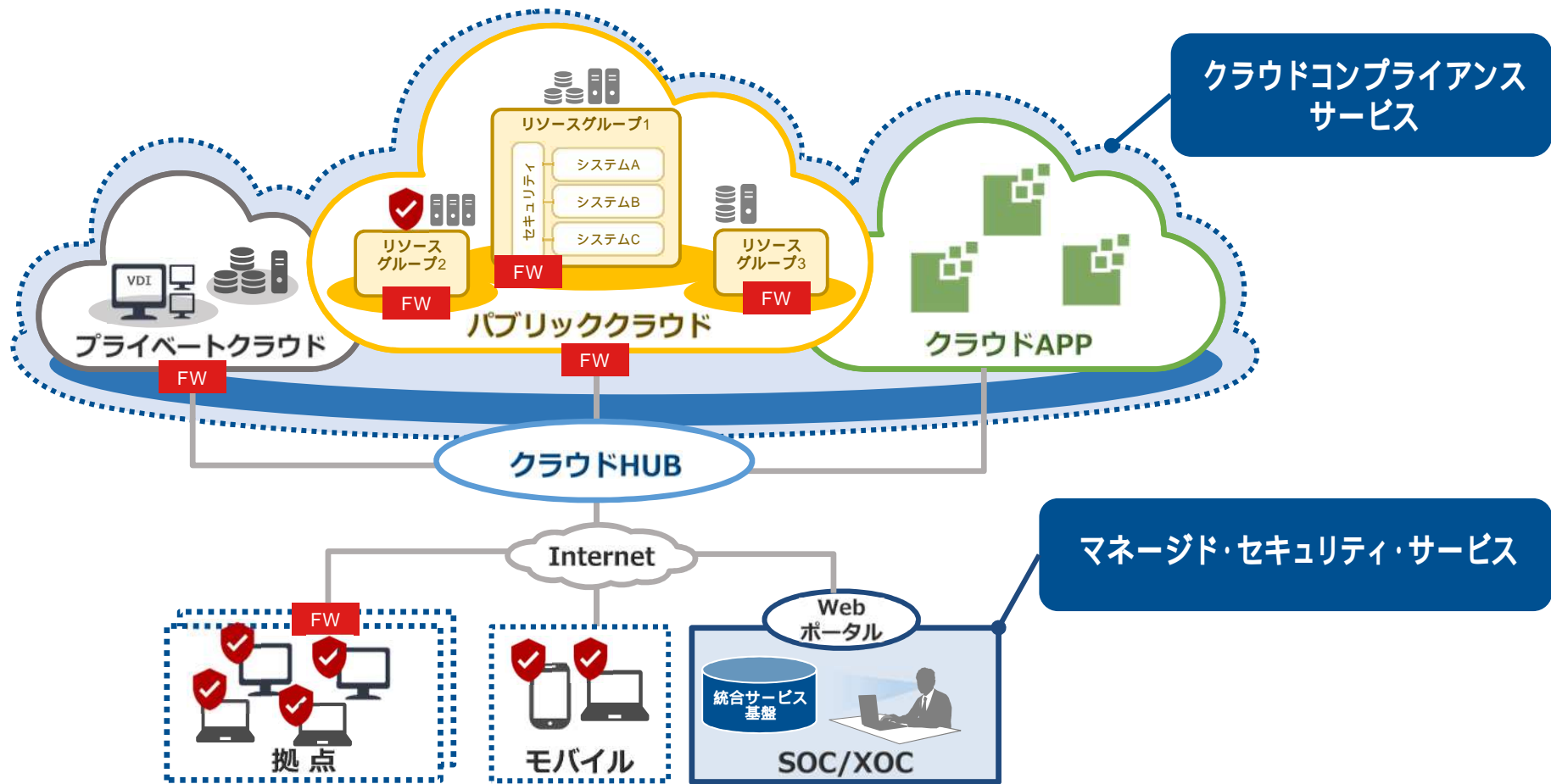
クラウドの責任共有モデル

一般的なIaaSにおける責任点は、インフラとして**設定通りに動くこと**は保障しますが、**セキュリティなどに関する設定については利用者側の責任**となります。



● パブリッククラウドの利用は、運用負担や環境自由度と利用者責任はトレードオフ

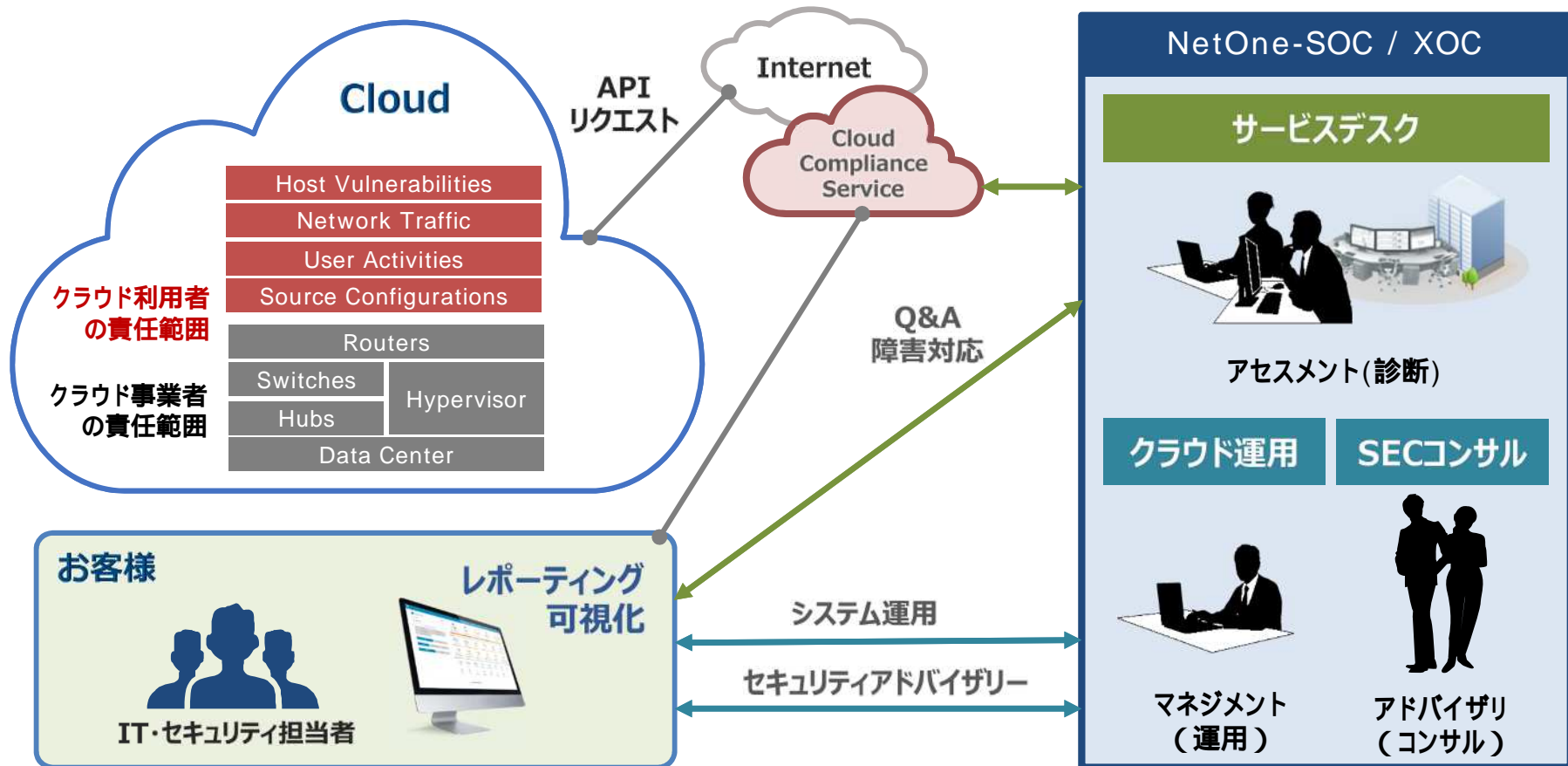
クラウドガバナンスとサイバーセキュリティ



- パブリッククラウドの状態を継続的に可視化、監査することで、コンプライアンスを維持
- セキュリティイベントをリアルタイム分析し、インシデント通知やリモートからの緊急対応を実施

クラウドコンプライアンスサービス

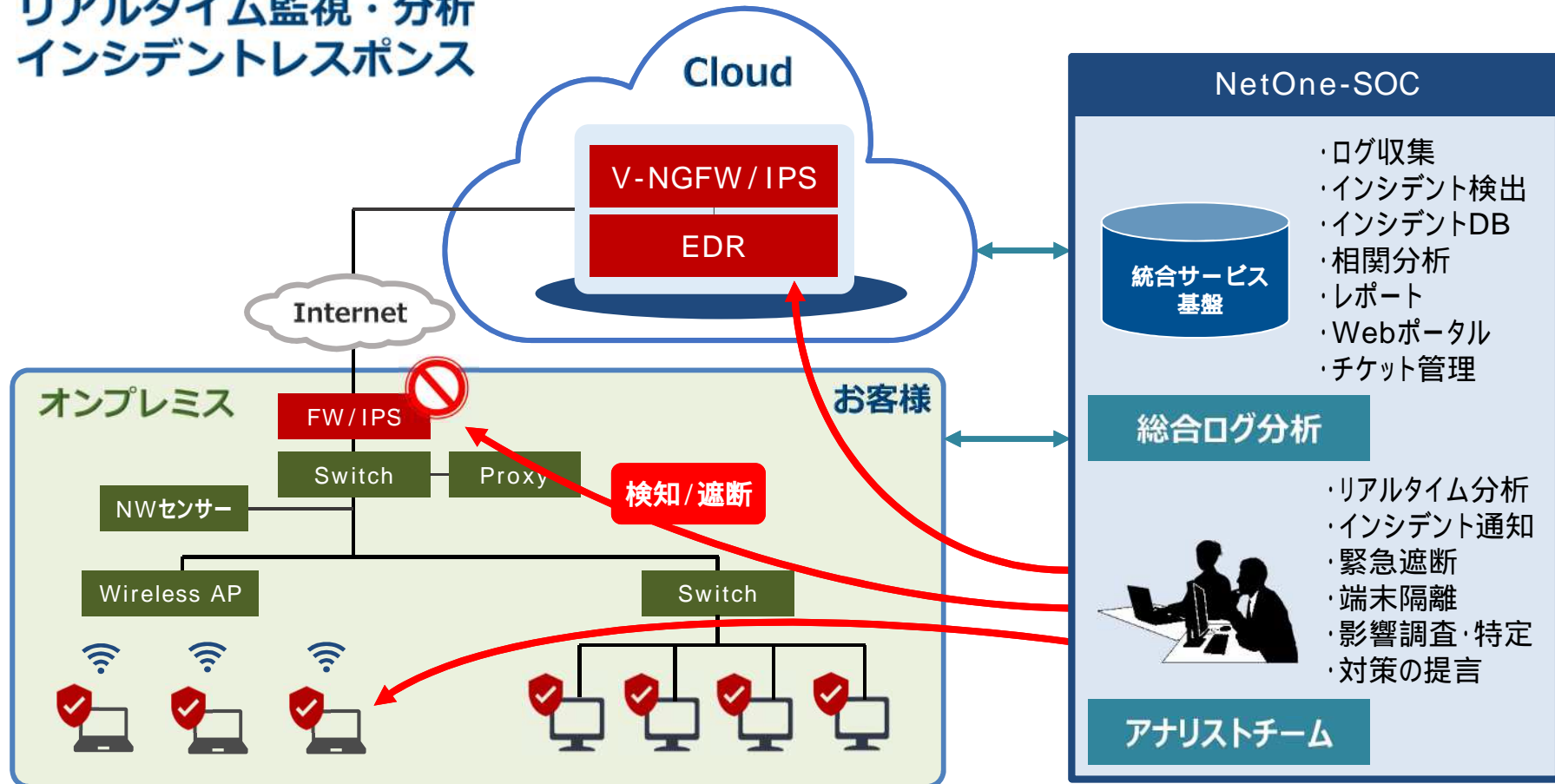
コンフィグレーション監査



- クラウドのコンフィグレーション状況を「可視化」、「診断」を元にサービス管理
- セキュリティスペシャリストにより、コンプライアンス準拠、監査支援を実施

マネジメント・セキュリティ・サービス

リアルタイム監視・分析
インシデントレスポンス



- クラウドもオンプレミス同様にシームレスなインシデントレスポンス体制を提供します
- MSS : 外部からのサイバー攻撃防御
- MDR : 内部侵害の感染端末を検知、隔離対処

第2部のまとめ

クラウド利用時のセキュリティガバナンス強化

■ クラウドの利便性と責任は相反、継続管理が必要

クラウドのセキュリティリスク低減やコンプライアンス要件を満たしているかは、継続的な監視、管理していくことが重要

■ クラウドセキュリティのコストは運用効率を重視

ヒューマンエラーや作業時間を意識した自動化や効率化を実現可能な運用体制の構築が重要。各種サービスの利用を視野に検討を

NetOneのトータルセキュリティソリューション

ICT基盤全体に
安心・安全を

サイバーからフィジカルセキュリティまで、ICT基盤全体をカバーする5つのセキュリティ対策をご提案
さらに、その導入検討から最適な運用・管理、最適化までをセキュリティサービスで支えています。



Security Service

ICT基盤全体のライフサイクル（設計・導入・運用・最適化）の全フェーズを支援することで、より一層のセキュリティ強化を実現



Physical Security

人、モノ、車両の映像検知/解析から入退室管理、それらのシステムを統合管理できるセキュリティプラットフォームまでサポート



IoT Security

工場、産業用制御システム（ICS）などの重要インフラにおけるネットワークの可視化と脅威対策を実現



Network Security

データセンター/本社/支社ネットワークにおける境界線での入口・出口対策から内部対策まで、包括的なセキュリティを実現



Cloud Security

クラウド特有の脅威やリスクからSaaS、IaaS環境の仮想サーバやデータを保護し、安全なクラウド利用を実現することで、組織のセキュリティガバナンス強化を支援



Endpoint & Mobile Security

ファット/シンクライアント、モバイル端末などエンドポイントにおける総合管理、脅威対策、セキュアなリモートアクセスを提供

つなぐ ∟ むすぶ ∟ かわる



net one